

寄附講義「会社研究」令和6年度 第3回目

令和6年4月24日(水) 13時10分

講師 丸東産業株式会社 社外取締役 泉 博二 氏

テーマ：「社会に出て、何をするか？」

本年度第3回目の寄附講座は、昭和49年3月に卒業後神戸製鋼所に入社し同社元常務執行役員をされ、現在は丸東産業社外取締役である 泉 博二先輩による、「社会に出て、何をするか？」という講義となりました。

昔は大きな会社に入るのが目的だったが、今は会社の大小にこだわらず、しつかりとした技術や特性を持った会社で自分の力を発揮できそうな会社を選んで欲しい、又、小さな会社でも良い会社がたくさんある。

1. 学生に対しては、

- ① 4年間の学生生活では目的を持って過ごして欲しい。
- ② 卒業したら今以上に人との繋がりを大切にして欲しい。

2. 泉先輩が就職先を見つける時、決めていた3条件は

- ① マクロ経済と連動した会社
- ② もの作りしている会社
- ③ 東京に本社がある

3. 企業は社会に活かされている

- ① 企業には社会的存在としての役割がある
- ② 企業を社会の中で如何に生かすかが広報の仕事

従来の企業経営には重要3大要素である「人・モノ・金」に加えて「情報」

も重要な要素になった。

4. ニュースの価値とは

- ① 新奇性：目新しい、物珍しい事
- ② 時事性：今起きている出来事であること
- ③ 話題性：多くの人々の話題になっていること
- ④ 社会性：社会と関わりがある出来事であること
- ⑤ 進展性：今後変化や進展があること

5. 広報の基本姿勢

- ① 相手（マスコミやお客様）を平等に扱う事
- ③ ウソを言わない誠実に対応する事
- ④ 正確かつスピーディーであること
- ⑤ 難解な専門用語を分かり易く説明する事

6. 学生に伝えたいこと（吉田松陰の言葉を引用）

- ① 夢無き者に理想無し
- ② 理想無き者に計画なし
- ④ 計画無き者に実行無し
- ⑤ 実行無き者に成功無し

故に夢無き者に成功無し

以上

